

公益社団法人 広島県診療放射線技師会

令和 4 年度事業報告

総 括

新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の増加は、一時期は猛威を振るったが、令和 5 年 5 月 8 日に感染症法上の取扱いが 5 類に移行した。これを踏まえて医療施設での感染患者への対応や感染対策も大きく緩和されてくる。通常の医療機関でも診療ができることから、通常診療と新型コロナウイルス感染症診療の両立を目指した「With コロナ」の時代が始まろうとしている。

令和 4 年度の本会の事業は、感染対策を講じて参加者数を限定した参集型とウェビナー（Web 配信）によるハイブリッド開催で対応してきたが、会場参加は極めて低かった。本年度の事業計画で予定していた 4 回の定例研修会と 3 回の専門研修会、JART 委託基礎技術講習会が開催された。ハイブリッド開催したものは、本会ならびに他県から多くの方に参加していただくことができた。今後は、会場参集型を基本とし、移動が難しい会員にも配慮したハイブリッド型研修事業を進めて参りたい。

厚生労働省医政局の「チーム医療の推進に関する検討会」では、STAT（緊急）画像報告である画像診断における読影の補助を行うことに加えて、放射線検査等に関する説明・相談を行うことが明記されている。今年度は、本会研修会で現在シリーズ化して展開している「放射線診断医はここをみている」は、臓器別、領域別のエキスパートの先生にご講演いただいた。また、日本診療放射線技師会検査説明分科会委員長にご講演いただき、各施設で実施している放射線検査の説明や確認事項などについて理解を深め、患者さんに安心して放射線検査を受けていただくことの重要性を改めて確認した。

広島中央、北西山県、南東安芸、西部、北部、呉、東広島、尾三、福山の 9 ブロックによる支部活動は、昨年から積極的に活動してきた。今年度は、9 支部全てにおいてウェビナーを活用した研修事業を行うなど活発に活動することができた。また、支部に限定することなく会員に広く広報し、所属する支部以外の研修にも参加できる体制を維持できた。

体験活動・相談等による県民への知識の普及啓発事業として今年もレントゲン週間イベントは、例年と同じ規模で無事に開催できた。事前の十分な準備期間や広報活動により 20 名のボランティアスタッフ（役員を含む）をもってイベント参加者を迎え入れることができた。

一方、診療放射線技師のタスク・シフト/タスク・シェアに向けてた日本診療放射線技師会の告示研修（実技研修）は、日本診療放射線技師会の委託を受け、実技研修を行ってきた。広島県の 6 名のファシリテータで年間 8 回の実技研修を実施することができた。次年度も同じ規模で開催を進めている。

9 月には、広島県による運営組織及び事業活動の状況に関する立入検査が実施され、本会の会計処理、法人運営等について受審した。概ね良好に運営されているとの評価であったが、実際の運営と合っていない事務処理や定款ならびに諸規定について改善が必要な指摘事項

があった。今年度の定時総会にて指摘された定款改正、諸規定改正を行っていく。

今年度も改めましてイベント開催スタッフとして参加いただいた会員の皆さま、本会事業展開にご尽力いただきました役員の方々には心より感謝申し上げます。

事業内容の詳細は、下記に示す通りとなります。

公益目的事業

公1. 体験活動・講演・相談等による県民への知識の普及啓発事業

体験活動

令和4年10月23日（日）にシャレオ中央広場（広島市中区基町）にてレントゲン週間イベントを開催した。新型コロナ感染拡大が緩和された影響もあり、昨年より人出が多かったが、イベントに立ち寄られる人は全体的に少なかった。今年も、広島県「がん検診へ行こうよ」推進会議に後援をいただき、デーモン閣下の大型スクリーンやのぼりは、がん検診推進イベントが開催されている認知も良く、気軽に立ち寄って参加いただいた。

例年通りは、放射線検査、放射線治療、環境放射線についての説明パネルを使用して一般の方にわかりやすく説明ができた。また、広島県で作成されたがん検診のパネル掲示や乳腺ファントムを用いて実際に腫瘍を触知する体験など、来場された方にも検診や早期発見の重要性について理解されたものと思われる。

相談活動

レントゲン週間イベントにおいて、放射線検査や医療被ばくに関する相談を随時受付分かりやすく説明した。

公2. 研修、セミナー等による放射線技術学の向上のための研修事業

研修会事業

第1回研修会

日時：令和4年6月25日（土）

開催：（会場）広島大学病院（配信）Zoom ウェビナー

会場：広島大学病院 臨床管理棟3階大会議室（広島市南区霞1-2-3）

ならびに Zoom ウェビナーによるハイブリッド開催

参加者：111名（会場参加30名、Web参加81名）

プログラム：

1. 富士フィルムのAIを活用した開発への取り組み
富士フィルムメディカル株式会社 河野 安宏 先生
2. 放射線診断医はここをみている！ -胸部編-
広島赤十字・原爆病院 祖母井 努 先生
3. 生殖腺（性腺）防護の考え方 -不要の背景と伝えることの重要性-
福島県立医科大学 広藤 喜章 先生

第2回研修会

日時：令和4年10月2日（日）

開催：（会場）広島市立北部医療センター安佐市民病院（配信）Zoom ウェビナー

会場：広島市立北部医療センター安佐市民病院 1F 講堂

(広島市安佐北区亀山南1丁目2-1)

ならびに Zoom ウェビナーによるハイブリッド開催

参加者：108名 (会場参加33名、Web参加75名)

プログラム：

1. 北部医療センターとしての取り組み -名称・所在変わりました-
広島市立北部医療センター安佐市民病院 坂本 友禎 先生
2. 診療放射線技師による CT 読影レポート確認の取組み
済生会広島病院 光本 勢人 先生
3. 肝胆膵 (肝を中心に) の読影-私はここを気にしています-
広島市立北部医療センター安佐市民病院 赤木 元紀 先生

第3回研修会

日時：令和5年1月14日(土)

開催：(会場)TKP 広島駅前大橋 ホール5A、(配信)Zoom ウェビナー

会場：TKP ガーデンシティ広島駅前大橋 (広島市南区京橋町1-7)

ならびに Zoom ウェビナーによるハイブリッド開催

参加者：100名 (会場参加15名、Web参加85名)

プログラム：

1. ぐるぐるプロジェクト～放射線による差別・偏見を広げないために～
環境省 大臣官房 環境保健部 秋田 隆司 先生
2. 検査説明・相談は診療放射線技師の業務なのか
(公社)日本診療放射線技師会 放射線検査説明相談委員会委員長 江端 清和 先生
3. 救急医の頭の中
広島市立広島市民病院 内藤 博司 先生

第4回研修会

日時：令和5年2月17日(金)

開催：Zoom ウェビナー

参加者：75名

プログラム：

1. 「キューメイ」最前線24時～救急とAiから学んだこと～
島根大学医学部附属病院 金山秀和 先生
2. 動脈硬化を診る
福山市民病院 荒井靖典 先生

マネジメント研修会

日時 : 令和4年11月6日(日)

開催 : (会場) 広島大学病院 (配信) Zoom ウェビナー

会場 : 広島大学病院 臨床管理棟3階大会議室(広島市南区霞1-2-3)

ならびに Zoom ウェビナーによるハイブリッド開催

参加者 : 69名(会場参加14名、Web参加55名)

プログラム :

1. マネジメント層に向けた放射線部門データを可視化するサービスとは
GEヘルスケア・ジャパン株式会社 大越 厚 先生
2. 2022年度診療報酬改定の内容・影響と今後の病院生き残りに向けたポイントについて
株式会社グローバルヘルスコンサルティング・ジャパン 佐藤 貴彦 先生
3. ハラスメント問題と管理者の役割
広島大学 ハラスメント相談室 前原 淑恵 先生

広島県診療放射線技師会消化管研修会

日時 : 令和5年2月10日(金・祝)

開催 : Zoom ウェビナー

参加者 : 146名

プログラム :

1. ちょっとハイレベルなHP感染診断
日本鋼管福山病院 石川 裕三 先生
2. 例検討座談会
日本鋼管福山病院 石川 裕三 先生

エコー研修会(エコー塾)

日時 : 令和4年8月25日(木)

会場 : 広島逡信病院 1F放射線室(広島市中区東白島19-16)

参加者 : 9名

プログラム :

1. 頸動脈のエコー検査
日比野病院 富久 昇 先生
2. 下肢静脈のエコー検査
広島逡信病院 松原 進 先生

MR基礎技術講習会

日時 : 令和5年2月19日(日)

参加者 : 42名

会場 : 広島大学病院 臨床管理棟3階大会議室(広島市南区霞1-2-3)

プログラム：

1. MR 装置 富士フイルムヘルスケア 藤森 元嗣 先生
2. MR 原理 広島赤十字・原爆病院 大胡 文彦 先生
3. パルスシーケンスと画像コントラスト 広島大学病院 高橋 佑治 先生
4. アーチファクト・脂肪抑制・造影剤 広島市民病院 本城 圭祐 先生
5. 画像評価・性能評価 広島大学病院 神岡 尚吾 先生
6. 安全管理 広島平和クリニック 長谷川 俊介 先生

支部開催研修会

内容詳細については、支部活動報告に記載する。

・西部支部

日時：令和4年9月11日（日）

開催：五日市記念病院と Zoom ウェビナーのハイブリッド開催

参加：60名（会場23名，Web37名）

・北西山県支部

日時：令和4年12月2日（金）

開催：広島市立北部医療センター安佐市民病院と Zoom ウェビナーのハイブリッド開催

参加：50名（会場15名，Web35名）

・南東安芸支部

日時：令和4年12月8日（木）

開催：広島大学病院からの Zoom ウェビナー開催

参加：40名

・北部支部

日時：令和4年12月14日（水）

開催：庄原赤十字病院からの Zoom ウェビナー開催

参加：36名

・東広島支部

日時：令和5年1月27日（金）

開催：井野口病院からの Zoom ウェビナー開催

参加：28名

・呉支部

日時：令和5年2月1日（水）

開催：呉共済病院からの Zoom ウェビナー開催

参加：44名

・尾三・福山支部

日時：令和5年2月17日（金） ※第4回研修会と併催

開催：福山市民病院からの Zoom ウェビナー開催

参加：75名

・広島中央支部

日時：令和5年2月21日（火）

開催：広島大学病院からの Zoom ウェビナー開催

参加：52名

公3. 放射線に関する情報を出版等により提供を行う事業

会誌発行 2回

研修会案内・お知らせ 6回

メールマガジン発刊 15回

ホームページ情報提供・情報更新 58回

収益事業

なし

表彰事業

石井賞 1名

槇殿賞 1名

奨励賞 5名

互助会事業

結婚祝い 14件

出産祝い 9件

弔慰金 3件

災害 0件

・ **関連団体との事業に参加・後援予定**

- ・「がん検診に行こうよキャンペーン広島」（広島県主催）に参加
- ・「21世紀、県民の健康とくらしを考える会」（広島県医師会主催）協賛
- ・ピンクリボンキャンペーン活動広島への参加協力
- ・広島医療情報システム研究会 後援
- ・日本医用画像情報専門技師主催セミナー 後援
- ・広島CT技術研究会 後援
- ・広島県医療情報技師会研修会 後援
- ・広島県臨床工学技師会学術大会 後援
- ・広島画像症例研究会 後援
- ・第23回全国X線撮影技術読影研究会（NTRT） 後援
- ・医用画像情報学会令和4年度年次（第193回）大会 後援
- ・第36回中国ブロック理学療法士学会 後援

- ・第10回 Neurosurgery Update in Hiroshima 後援
- ・第64回全日本病院学会 in 広島 後援

会議の開催

広島県診療放射線技師会理事会

- ・第1回理事会 令和4年6月25日(土) 広島大学病院 臨床管理棟 大会議室
- ・第2回理事会 令和4年7月31日(日)
広島大学病院 臨床管理棟 3F2 会議室, Zoom ミーティング
- ・第3回理事会 令和4年10月2日(日)
広島市立北部医療センター安佐市民病院 1F 講堂, Zoom ミーティング
- ・第4回理事会 令和4年12月18日(日)
広島大学病院 臨床管理棟 3F2 会議室, Zoom ミーティング
- ・第5回理事会 令和5年3月13日(日)
広島大学病院 臨床管理棟 3F2 会議室, Zoom ミーティング
- ・第6回理事会 令和5年5月14日(日)
広島大学病院 臨床管理棟 大会議室, Zoom ミーティング
- ・臨時理事会 令和5年5月25日(木)～29日(月)
メールによる審議ならびに Web 投票システムによる投票